

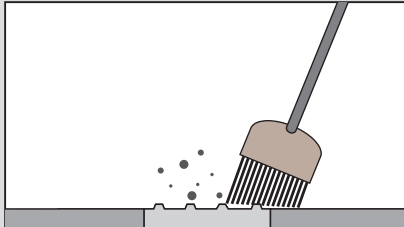
# 点字タイル補修用シート 施工手順

## ■施工方法

### 1 清掃

ほうき等で設置面の清掃をします。

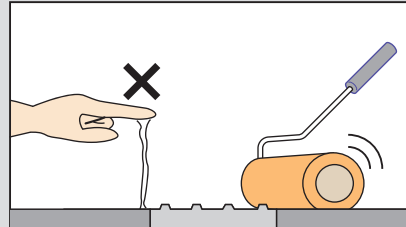
水分やゴミ・汚れ等を十分に取り除きます。  
凹部分は念入りに清掃を行ってください。  
設置面が濡れている場合は施工できません。



### 2 プライマー 塗布・乾燥

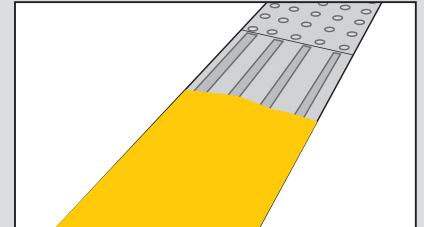
専用プライマーを点字タイル凹部まで均一に薄く塗布し、指で触れても“付着しなくなるまで”十分に乾燥させます。

塗りすぎ・乾燥が足りないと剥がれの原因となります。



### 3 配置

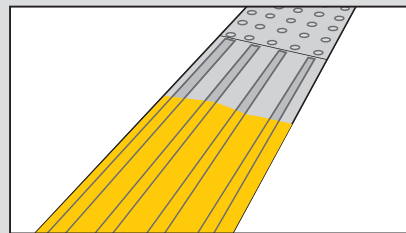
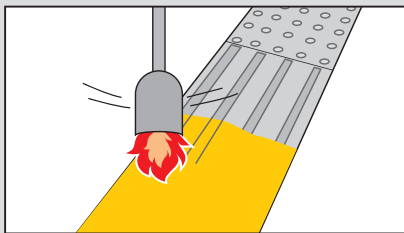
設置位置にシートを設置します。



### 4 加熱・溶融

弱火でシート全体を点字タイルになじませるように、あぶります。全体がなじんできたなら中火で、シート表面に“気泡が沸くまで”まんべんなく、あぶります。とくに凹部分は十分にあぶるよう注意してください。同じ部分を加熱しすぎたり、火力が強すぎると表面が焦げつきます。溶融後、点字タイル凹凸部までシートが接着していることを確認します。

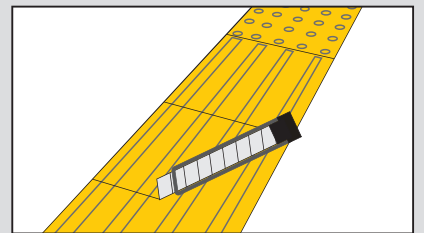
あぶり不足は剥がれの原因となります。



### 5 施工完了

点字タイルが浮き沈みする(ガタつき)箇所は、点字タイルの目地位置にカッター等でシートをカットしておく、剥がれ防止効果があります。

点字タイルとシートの間に隙間があると、浸水し剥がれる恐れがあります。



加熱直後にガラスビーズを散布すると汚れ防止、防滑効果が期待できます。更なる防滑効果が必要な場合はシリカ、珪砂など散布することを推奨します。

## ■施工の注意点

- 設置面に水分が残っていたり、ゴミやホコリ、油分などの汚れが付着している場合は剥がれの原因になります。十分に乾燥、清掃を行ってください。
- 施工時の外気温が低いとき(気温10℃以下)は、ガスバーナーなどで設置面の温度を40℃程度になるまで加熱してください。
- シートは、施工直前まで直射日光を避け涼しい所に保管ください。
- 施工直後、タイヤ痕がつきやすいため、施工後に水をかけるなど路面温度を下げてから交通開放してください。
- 専用プライマーに記載されている注意書きを必ずお読みください。
- 設置面の適合性・接着性を十分にご確認ください。
- 設置面に凍結防止剤が残留している場合、必ず除去してください。
- バーナー使用時は火気に十分ご注意ください。

## ■施工場所の注意点

※下記の場所については施工を避けてください。

- 水没する場所。(雨が降ると水たまりになる場所など)
- 設置面に防水・撥水塗装がされている場所。

- 施工後は設置面の原状復帰はできかねますのでご注意ください。
- その他、設置面に関して、ご質問がございましたら、当社までお問い合わせください。

※裏面に「あぶり方のポイント」等が記載されておりますので 必ずお読みください。

